2027年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年11月12日

上場会社名　キクカワエンタープライズ株式会社　　上場取引所　東 名
コード番号　6346　URL https://www.kikukawa.co.jp/
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）菊川　厚
問合せ先責任者（役職名）取締役総務部長　（氏名）中村　元昭　TEL 0596-21-2130
半期報告書提出予定日　2026年11月13日　配当支払開始予定日　2026年12月1日
決算補足説明資料作成の有無　：　無
決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第2四半期（中間期）の業績（2026年4月1日～2026年9月30日）

(1) 経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	1,765	△3.1	△83	—	△24	—	△13	—
2026年3月期中間期	1,822	3.0	210	△23.0	251	△18.4	173	△18.5

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	△11.46	—
2026年3月期中間期	143.31	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年3月期中間期	16,043	13,390	83.5	11,007.13
2026年3月期	14,801	12,900	87.2	10,652.03

（参考）自己資本　2027年3月期中間期　13,390百万円　2026年3月期　12,900百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	20.00	—	80.00	100.00
2027年3月期	—	20.00			
2027年3月期（予想）			—	100.00	120.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 2027年 3月期の業績予想（2026年 4月 1日～2027年 3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,500	16.6	450	19.1	500	6.2	350	7.3	288.49

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期中間期	1,320,000 株	2026年3月期	1,320,000 株
② 期末自己株式数	2027年3月期中間期	103,442 株	2026年3月期	108,932 株
③ 期中平均株式数（中間期）	2027年3月期中間期	1,213,213 株	2026年3月期中間期	1,214,158 株

（注）期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、従業員インセンティブ・プラン「株式給付信託（J-ESOP）」制度に係る信託財産として、株式会社日本カストディ銀行（信託E口）が所有している当社株式を含めております。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1．経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．中間財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）中間貸借対照表 …… 3
（２）中間損益計算書 …… 5
（３）中間財務諸表に関する注記事項 …… 6
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 6
（継続企業の前提に関する注記） …… 6

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間（2026年４月１日～９月30日）における国際情勢は中東情勢の緊迫化により、石油関連製品のサプライチェーンの混乱が世界経済の大きなリスク要因となりましたが、世界各国での生成ＡＩ向けのデータセンターや半導体関連向けの設備投資が拡大しました。日本国内におきましては混沌とした国際情勢による原油価格や原材料費の高騰が製造コストの上昇に影響しました。また物価高による家計への負担増が生活に影響しましたが、人的資源を重視した多くの企業が大幅な賃上げを実施したことや、雇用環境の改善などにより、緩やかな景気回復傾向にて推移しました。

そのような経済環境の中において当社製造機械と関連の深い業界動向に着目しますと、木工機械の需要に大きく関わる住宅産業の動向については、住宅建築コストの高騰や金利上昇が課題ながらも省エネ基準適合義務化などで大きく落ち込んだ前年実績に比べると４～９月において11.2%の増加に転じています。

また、工作機械関連については、国内外においてデータセンターの増設や航空宇宙関連の設備投資が好調で、日本工作機械工業会が発表した４～９月の受注額は、前年同期比51.8%増と堅調な動向となりました。

このような事業環境のもと、当社の当中間会計期間における売上高は、前年同期比3.1%減の17億6,567万円となりました。また損益面では、原材料の高騰等により、営業損失8,337万円（前年同期は営業利益２億1,002万円）、経常損失2,466万円（前年同期は経常利益２億5,187万円）、中間純損失1,390万円（前年同期は中間純利益１億7,399万円）となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

当中間会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ12億4,182万円増加し、160億4,301万円となりました。

これは主に、受取手形及び売掛金が減少したものの、製品及び仕掛品ならびに投資有価証券がそれぞれ増加したことなどによるものであります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ７億5,135万円増加し、26億5,220万円となりました。

これは主に、退職給付引当金が減少したものの買掛金及び前受金がそれぞれ増加したことなどによるものであります。

また、純資産につきましては、前事業年度末に比べ４億9,047万円増加し、133億9,081万円となりました。その結果、自己資本比率は83.5%となりました。

（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の業績見通しを行なう上で、木工機械関連では、新設住宅着工戸数の長期低迷予測が顧客の設備投資意欲を慎重なものにしておりますが、都市インフラなど非住宅建設分野においても、日本各地において充実期を迎えている国産材を活用する動きが、低炭素社会の実現に向けての具体策として表れつつある事に期待をしたいと思います。

工作機械関連では、ＩＴ産業や自動車産業など顧客業界の技術の変遷を注視する必要がありますが、幅広い産業において生産設備の自動化・省人化への設備投資が期待されます。

こういった経済環境の中におきまして、技術・製造面においては機能面の改善はもとより、ＡＩ活用などのデジタル技術を取り入れた安全で扱いやすい製品づくりを心掛け、市場ニーズの変化に応え得る顧客提案を推進して参ります。

なお、当社が掲げております業績予想は、現在入手している情報や実際の受注動向などから得られる一定の前提に基づいておりますが、実際の業績は今後の様々な要因により変動し得るため、その達成を当社として約束するものではありません。

２．中間財務諸表及び主な注記

（１）中間貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （2026年３月31日）	当中間会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,389,401	8,663,261
受取手形及び売掛金	937,219	800,203
有価証券	200,000	200,000
製品	235,508	318,808
仕掛品	248,566	469,358
原材料及び貯蔵品	56,971	53,211
その他	58,179	50,379
貸倒引当金	－	△534
流動資産合計	10,125,846	10,554,689
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,141,086	1,141,086
その他（純額）	765,060	742,444
有形固定資産合計	1,906,146	1,883,530
無形固定資産	21,360	18,477
投資その他の資産		
投資有価証券	2,204,674	3,042,200
長期預金	500,000	500,000
その他	43,160	44,119
投資その他の資産合計	2,747,834	3,586,319
固定資産合計	4,675,342	5,488,327
資産合計	14,801,189	16,043,017

（単位：千円）

	前事業年度 （2026年３月31日）	当中間会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	111,254	206,132
未払法人税等	－	14,598
前受金	282,426	700,902
賞与引当金	80,950	133,470
役員賞与引当金	50,000	29,000
その他	184,918	186,158
流動負債合計	709,549	1,270,261
固定負債		
繰延税金負債	290,058	524,920
退職給付引当金	706,608	669,452
従業員株式給付引当金	53,744	53,696
長期未払金	140,895	133,875
固定負債合計	1,191,306	1,381,944
負債合計	1,900,855	2,652,205
純資産の部		
株主資本		
資本金	660,000	660,000
資本剰余金	405,683	411,123
利益剰余金	11,126,654	11,012,666
自己株式	△383,739	△364,377
株主資本合計	11,808,597	11,719,411
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,091,735	1,671,399
評価・換算差額等合計	1,091,735	1,671,399
純資産合計	12,900,333	13,390,811
負債純資産合計	14,801,189	16,043,017

（２）中間損益計算書

（単位：千円）

	前中間会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	1,822,556	1,765,674
売上原価	1,036,826	1,192,664
売上総利益	785,730	573,010
販売費及び一般管理費	575,705	656,382
営業利益又は営業損失（△）	210,025	△83,372
営業外収益		
受取利息	3,915	10,223
受取配当金	27,652	36,832
為替差益	－	165
売電収入	8,915	7,851
その他	3,089	5,489
営業外収益合計	43,573	60,562
営業外費用		
支払利息	13	193
為替差損	73	－
売電費用	1,637	1,627
その他	1	36
営業外費用合計	1,725	1,858
経常利益又は経常損失（△）	251,872	△24,668
税引前中間純利益又は税引前中間純損失（△）	251,872	△24,668
法人税、住民税及び事業税	59,569	12,240
法人税等調整額	18,307	△23,000
法人税等合計	77,876	△10,759
中間純利益又は中間純損失（△）	173,995	△13,909

（３）中間財務諸表に関する注記事項

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。